

標 題 : Bioactive compounds of the Mediterranean diet and prostate cancer.
地中海食事の生物活性化合物と前立腺がん

著 者 : O. López-Guarnido, et al. (スペイン グラナダ大学 法医学・毒物学部)

掲 載 誌 : Aging Male. 2018 Dec; 21(4): 251-260

要 旨 :

目 的 : この総説の目的は、前立腺がんのリスクに対する地中海食事の生物活性化合物の影響に関する証拠を検討することである。

方 法 : 文献の検索は以下のデータベースの幅広い調査による : PubMed、Scopus および Web of Science。

検索語「地中海食事」「リコペン」「ビタミン E」「ビタミン C」「セレン」「レスベラトロール」「前立腺がん」、および「リコペンと前立腺がん」または「レスベラトロールと前立腺がん」などの組み合わせを、我々は使用した。

結 果 : 前立腺がんに対するさまざまな食事栄養素の影響を調べた多くの研究が、セレンが最も有望であろうと示唆していた。

前立腺がんのリスク低下はビタミン C および E の摂取と関連すると、複数の研究が報告したが、他の研究は関連なしと報告した。

リコペンは細胞増殖を抑制してアポトーシスを引き起こすので、がんを防ぐ。

また、レスベラトロールが前立腺がん増殖を抑制すると、さまざまな *in vivo* および *in vitro* の研究が見出した。

結 論 : 地中海食事の生物活性植物化学物質の高い含量は、前立腺がんの予防において特に興味深い。

前立腺がんの予防における地中海食事の役割を確認するためには、前立腺の健康に対する地中海食事の生物活性化合物の影響を明らかにするための、さらに大規模な研究が必要である。

キーワード : 地中海食事、生物活性化合物、リコペン、前立腺がん、レスベラトロール、セレン、ビタミン C、ビタミン E
